

交通安全ニュース

令和3年秋の全国交通安全運動



秋の全国交通安全運動

令和3年9月21日(火)～9月30日(木)

本運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

運動スローガン

**夕暮れ時
あなたを守る
反射材**

運動の重点



子供と高齢者を中心とする歩行者の安全の確保



夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上



自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底



飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

毎月
20日は

毎月
1日は

「県民交通安全事故ゼロの日」

「飲酒運転の根絶運動の日」
ハンドルキーパー運動推進中

飲酒運転根絶にご協力を！



飲酒運転しないさせない許さない

沖縄県の飲酒運転の現状(令和3年上半期)

- 検挙件数483件 前年同期比-322件
- 飲酒運転 2年連続減少
- 飲酒絡み事故構成率 全国ワースト1

県警では、「飲酒運転は重大事故に直結しやすい。飲んだら絶対に運転をしないでほしい」と呼び掛けている。

(公財)沖縄県交通安全協会連合会及び各地区交通安全協会は、飲酒運転根絶を図るために、魔除けのサンガワーをデザインした「飲酒運転根絶ピンバッジ」を製作し、普及拡大に取り組んでいます。

家庭、職場、地域で同ピンバッジを着け、飲酒運転根絶の気運を更に盛り上げましょう。

皆さんのご協力をお願いします。

飲酒運転根絶ピンバッジ写真
(長さ3cm・幅2cm)

ピンバッジは各地区的
交通安全協会等で
販売しています。



ハンドルキーパー
運動推進中

飲酒運転しないさせない許さない

STOP!!
飲酒運転



令和3年度交通安全功労者等表彰

沖縄県警察本部長・(公財)沖縄県交通安全協会連合会会长 連名表彰

当連合会では、各地区交通安全協会の交通安全功労者等の推薦を受けて沖縄県警察と協議のうえ、「令和3年度 沖縄県警察本部長・沖縄県交通安全協会連合会会長連名表彰」の受賞者を決定いたしました。なお、本年8月27日(金)に表彰式を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、伝達表彰といたしました。



交通安全優良団体(8団体)	豊見城 糸満 与那原 沖縄市 嘉手納 名護 八重山	一般社団法人 沖縄県レンタカー協会 糸満市民生委員児童委員連絡協議会 大里グリーンタウン老人クラブみどり会 沖縄市管工事協同組合 嘉手納町子育て支援センター 株式会社 明正電設 羽地小学校振慶名区スクールガード 波照間婦人会
交通安全優良事業所(8事業所)	那覇 豊見城 沖縄市 嘉手納 石川 八重山	一般社団法人 沖縄県ハイヤー・タクシーアソシエイション 株式会社 南西産業 沖縄コカ・コーラボトリング株式会社 豊見城営業所 東陽バス株式会社 馬場営業所 株式会社 ブラザーハウス 有限会社 竹下土建 社会福祉法人和み福祉会 なかよし保育園 合資会社八重山自動車商会 石垣島レンタカー

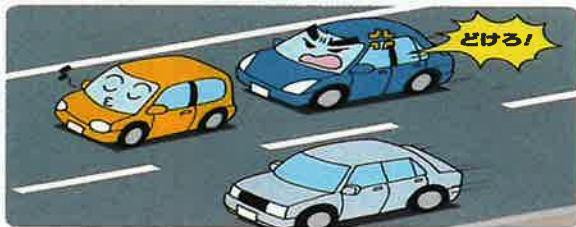


あおり運転 こうして予防!

1 追越し車線を走り続けない!

- 片側2車線以上の道路では、追越しや右折をするときなどを除き、一番右側（中央寄り）の車線は追越しをする車のために空けておかなければならないというルールがあり、必要もなく一番右側（中央寄り）の車線を走行し続けてはなりません。

追い越してくる車の進路をふさぎ、相手をいらつかせているかも…



2 なるべく早く進路を譲る!

- 後ろから勢いよく車が接近してきたとき、自分は制限速度を守っているのだから気にはしない…という人もいるでしょうが、相手がいら立ち、あおってくることもありますので、道路の左側に寄るなどして、なるべく早く進路を譲ったほうが安全です。

マイペースで走っていると、後続車から挑発されるかも…



3 他車に迷惑な運転はしない!

危険な運転とみなされ、報復の対象にされるかも…

- 自分で問題がない運転だと思っていても、他のドライバーにとっては迷惑な場合もあり、それをきっかけに、あおられる危険があります。
- 進路を変更するときは早めにウインカーを出すなど、事前にしっかりと意思表示をして、他のドライバーの迷惑にならないようにしましょう。



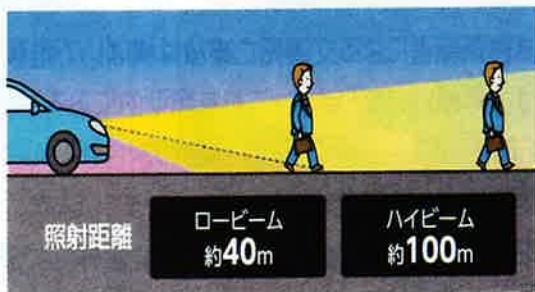
それでも「あおり運転」をされたときの対処法

- 無理に逃げようすると相手の行動がエスカレートして危険が増すことがあります。一般道路では路肩や駐車帯など、高速道路ではサービスエリアやパーキングエリアなどの安全な場所に避難し、相手からの暴行を避けるため、ドアをロックして窓も絶対に開けず、すぐに110番通報しましょう。
- あおり運転をされた証拠とするため、ドライブレコーダーがあればそれで録画、なければ同乗者にスマートフォンなどで撮影してもらいましょう。撮影が難しければ、相手の車のナンバーを控えておきましょう。

夜間の交通事故防止

● 前照灯（ヘッドライト）はハイビームが基本

照射距離は、ロービームで前方約40メートル、ハイビームでは倍以上の約100メートル先を照らします。夜間の運転では、対向車や先行者がいない場合は、歩行者や自転車を早期に発見することができ、車の存在をアピールできる上向きライトを基本に走行しましょう。ハイビームとロービームの切り替えを積極的に活用して交通事故防止に努めましょう。



※ 自車と対向車のライトが重なると、歩行者が見えなくなること（蒸発現象）があるので、十分注意しましょう。

※ 夜間、車のドライバーから見える歩行者までの距離は、歩行者の衣服の色によって大きく異なります。下向きのライトでは、一般的に黒っぽい服装で約26m、白っぽい服装では約38mとされています。



【連合会・各地区安全協会の取組み】

悲惨な交通事故を1件でも少なくする事を目的に関係機関・団体等と連携して様々な交通安全活動に取り組んでいます。

連合会



本島内一円の広報活動

那覇地区



交通安全教室

豊見城地区



アイキャッチ作戦

糸満地区



早朝交通安全街頭指導

与那原地区



JA交通安全グッズ配布

浦添地区



アイキャッチ作戦

宜野湾地区



JA交通安全グッズ・芋餅作戦

沖縄地区



リモート交通安全講話

嘉手納地区



JA交通安全グッズ・七夕作戦

うるま地区



事業所への飲酒運転根絶対策

石川地区



JA交通安全グッズ・早朝安全指導

名護地区



夏の交通安全県民運動啓発展

本部地区



JA交通安全グッズ・アセロラ作戦

宮古島地区



交通安全七夕祈願・橋渡し作戦

八重山地区



交通安全グッズ等配布(西表島)

交通安全協会の活動は、運転者の方々の「協力費」によって支えられています。